

(書式3)

全教科についての指導方法の課題分析と授業改善策

教科名	音楽科	
-----	-----	--

1. 指導方法の課題と具体的な授業改善策及び補充指導等の計画

<第1学年>

指導方法の課題の分析	具体的な授業改善策	補充的・発展的な学習指導計画
<ul style="list-style-type: none">・他学年に比べて、取り組みが消極的な生徒や、集中力に欠ける生徒がいる。・「興味・関心・意欲」をもたせる指導法の工夫が必要である。作業にかかる時間ももっとほしいという声があるので、時間配分を工夫する。	<ul style="list-style-type: none">・授業規律の徹底を図る。・毎時間のねらいを明確にし、達成感や充実感を味わわせるような授業展開を心がける。・説明は簡潔にし、作業や実技の時間を増やす。	<ul style="list-style-type: none">・ワークシートやワークを利用し、授業内容を確認・補充する。・自己評価カードや実技確認シートを活用する。

<第2学年>

指導方法の課題の分析	具体的な授業改善策	補充的・発展的な学習指導計画
<ul style="list-style-type: none">・昨年度より「関心・意欲・態度」と「鑑賞の能力」は全体的に向上してきた。・「表現の技能」及び「音楽表現の創意工夫」を高める指導法の工夫が必要である。	<ul style="list-style-type: none">・基本的内容の反復学習は継続する。・楽曲を研究し、書かれている記号等から、作詞・作曲者の意図をつかませ、それぞれの音楽のフレーズや歌詞に合った表現の工夫を考えさせる。	<ul style="list-style-type: none">・自己評価カードや実技確認シートを活用する。・表現活動が苦手な生徒に対しては、個別に声かけをし、CDを活用したり、見本を見せたりしながらアドバイスする。・必要に応じて、放課後や昼休みに個別にアドバイスする。

<第3学年>

指導方法の課題の分析	具体的な授業改善策	補充的・発展的な学習指導計画
<ul style="list-style-type: none">・男女問わず、全体的に意欲をもって授業に臨んでいる。・「音楽表現の創意工夫」と「表現の技能」を高める指導法の工夫が必要である。	<ul style="list-style-type: none">・毎時間のねらいを明確にし、達成感を味わえる授業展開をする。・正確な音程やリズム取りをさせる。・模範のCDを活用したり、楽曲に書かれている記号等から、それぞれの音楽のフレーズや歌詞に合った表現の工夫を考えさせる。	<ul style="list-style-type: none">・自己評価カードや実技確認シートを活用する。・自分たちの演奏を録音したり、模範CDと比べたりすることで、自己評価・相互評価させる場を増やす。・必要に応じて、放課後や昼休みに個別にアドバイスする。